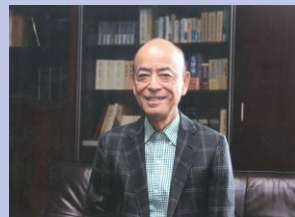




- 本社所在地：大分県大分市
- 事業概要：総合建設業
- 常時使用する従業員：49名
（2026年8月時点）
- 現在の売上高：17億円
（2026年5月期）
- 法人番号：3320001001994
- Web：<http://anai-group.com/const/>

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
穴井 繁敏

人をつなぎ、まちをつくり、未来のために挑み続けます。

堅実経営と安全第一を基本に、人と人とのつながりを大切にしたまちづくりに取り組みます。
高い技術力と施工品質をさらに磨き、地域社会への貢献と社員が誇りを持って働ける企業づくりを進めながら、2035年の売上高100億円達成に向けて挑戦を続けます。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2025年の売上高約18億を基盤とし、2035年に売上高100億を達成することを目標とします。
国交省、大分県、大分市の公共工事を中心とした土木、建設業と、自社で有する生コン事業連携を最大の強みとします。
この3部門の総合力に、生産性を高めるための「大規模な設備投資・DX投資」をかけあわせることで、会社全体の同時こなせる工事の件数と規模を拡大し、売上高の大幅な向上を目指します。

課題

売上高100億という目標に対しては「より大規模な工事案件を受注し、同時に複数の現場を回し切る施工能力の確保」が最大の壁になります。突破するためには、現場作業や書類業務を徹底して効率化し「一人あたりの管理可能案件数」を増やすこと、そして高い施工品質を維持して入札における企業評価を高めることが不可欠です。施工能力の向上には、最新のICT建機やデジタル基盤の構築など、数千万から数億の設備投資を伴う環境整備が必要です。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

成長の鍵は、受注キャパシティを拡大するための「大規模な設備投資」と「積極的な人材採用・育成」の両輪です。
最新のICT建機や高度な施工管理システム、生コン製造設備のアップデートなどに投資します。このDX化によって現場の省力化を進めると同時に、即戦力となる技術者はもちろんのこと、次世代を担う新たな人材も広く迎え入れ社内で育て上げます。デジタル技術の支援と拡充した人材体制により、より多くの公共工事を並行して施工し、利益を生み出せる体制を目指します。

実施体制

経営層が売上高100億円達成に向けた計画をけん引し、「土木」「建設」「生コン」の3つの部署が現場レベルで機動的に連携する体制を推進します。
特定の管理部門を置かないフラットな組織を活かし経営陣が現場の声を直接吸収しながら、スピーディな経営判断・投資判断を下します。各部門の実績と課題を常に共有し、金融機関、協力会社とも連携を図ることで、数億規模の投資計画と成長を支える実行体制を敷きます。

100億円に向けた成長戦略

「公共工事での確かな実績」と「生コン自社保有の機動力」という当社の強みに、「大規模な設備投資（DX・ICT化）」を足し合わせることで、受注可能な工事の規模と件数を増やしていきます。必要な投資によって技術者の最大限の力を発揮できる環境を創り出すことが、結果として国・県・市からの大型公共案件の継続的な受注へと繋がります。この戦略的アプローチにより、大分のインフラを牽引する企業として売上高100億円を達成します。

売上高100億円達成に向けた成長計画

